【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第６区分
【発行日】平成19年5月24日(2007.5.24)

【公表番号】特表2006-521257(P2006-521257A)
【公表日】平成18年9月21日(2006.9.21)
【年通号数】公開・登録公報2006-037
【出願番号】特願2006-507504(P2006-507504)
【国際特許分類】
Ｂ６５Ｄ　63/10　(2006.01)
Ｂ６５Ｄ　73/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６５Ｄ　63/10　Ｌ
Ｂ６５Ｄ　73/00　Ｍ

【手続補正書】
【提出日】平成19年3月23日(2007.3.23)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
複数の個別パッケージをディスプレイする商品用ストリップであって、
所定幅と縦軸を有する長く、細いプラスチックのストリップであって、被覆付の第１の側と、被覆無の第２の側を有し、前記被覆付の側によって容易に巻き取りと、巻き出しができる前記プラスチックのストリップと、
前記プラスチックのストリップの被覆無の側に貼り付けられた、前記所定幅より狭い幅を有する複数の粘着材料であって、前記ストリップの縦軸に沿って配列されており、各粘着材料間にそれぞれ所定の間隔が設けられた粘着材料とを備えることを特徴とするストリップ。
【請求項２】
請求項１の商品用ストリップにおいて、当該ストリップのプラスチックが透明プラスチックであることを特徴とするストリップ。
【請求項３】
請求項１の商品用ストリップにおいて、前記第１の面のコーティングがシリコンを含むことを特徴とするストリップ。
【請求項４】
請求項１の商品用ストリップにおいて、前記粘着材料がそれぞれ円形に構成されていることを特徴とするストリップ。
【請求項５】
請求項１の商品用ストリップにおいて、前記粘着材料がそれぞれ正方形に構成されていることを特徴とするストリップ。
【請求項６】
請求項１の商品用ストリップにおいて、前記粘着材料がそれぞれ四角形に構成されていることを特徴とするストリップ。
【請求項７】
請求項１の商品用ストリップにおいて、前記粘着材料がそれぞれ三角形に構成されていることを特徴とするストリップ。

【請求項８】
請求項１の商品用ストリップにおいて、前記粘着材料がそれぞれ五角形に構成されていることを特徴とするストリップ。
【請求項９】
請求項１の商品用ストリップにおいて、前記粘着材料がそれぞれ楕円形に構成されていることを特徴とするストリップ。
【請求項１０】
請求項１の商品用ストリップにおいて、前記粘着材料がそれぞれ星形に構成されていることを特徴とするストリップ。
【請求項１１】
請求項１の商品用ストリップにおいて、前記ストリップが、第１及び第２の端部と前記ストリップの一端の近傍の穴とを備え、前記ストリップを掛けて垂直にディスプレイできることを特徴とするストリップ。
【請求項１２】
請求項１の商品用ストリップにおいて、前記ストリップが、第１及び第２の端部と、各端部の近傍にそれぞれ設けられた第１及び第２の穴とを備え、前記粘着材料に貼り付けられたパッケージの向きに拘わらず前記ストリップを掛けて垂直にディスプレイできることを特徴とするストリップ。